

高齢者のけが（一般負傷）

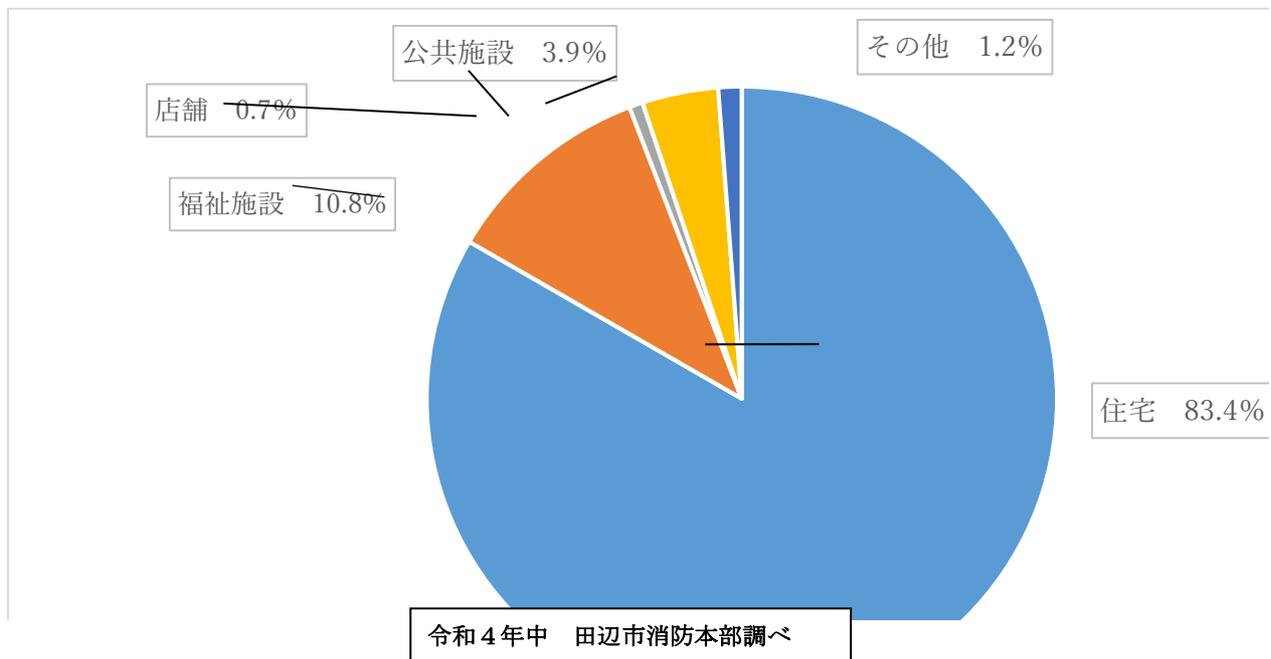
高齢者のけがの原因（人）	
転倒	451
落下	32
打撲	8
溺水	7
切創	8
熱傷	2
その他	112
計	620

令和4年中
田辺市消防本部調べ

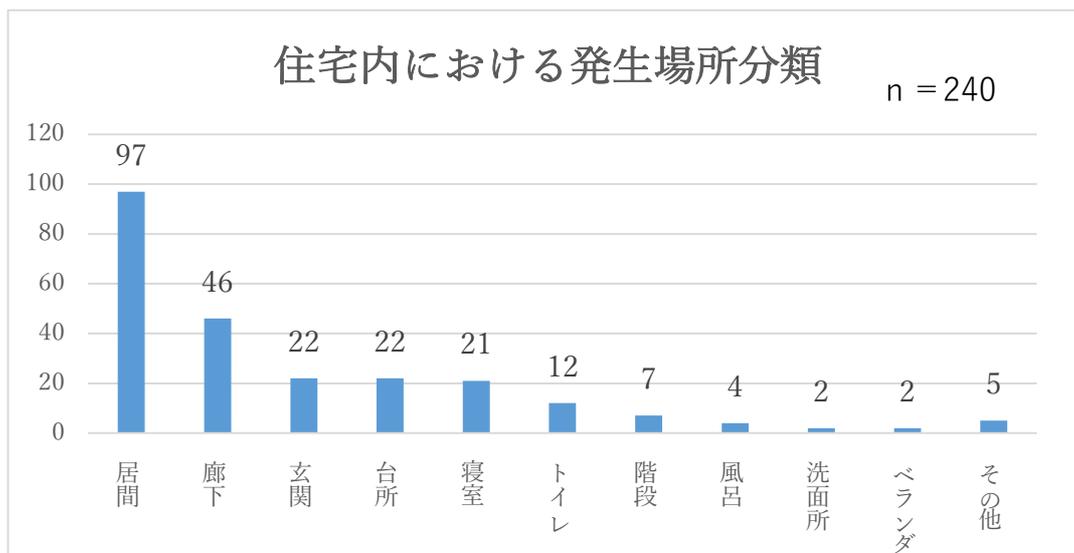


けがをして救急車で搬送された65歳以上の方のうち、ほとんどの原因が「転倒」によるものでした。転倒した場所をみると、「屋内」が64%をしめます。そのうち約83%が、住宅内で起こっています。

屋内での転倒場所



つまり、約83%が最も安全だろうと思われている住宅の中で転倒して救急搬送されているわけです。では、住宅内のどのような場所で転倒しているかといいますと・・・

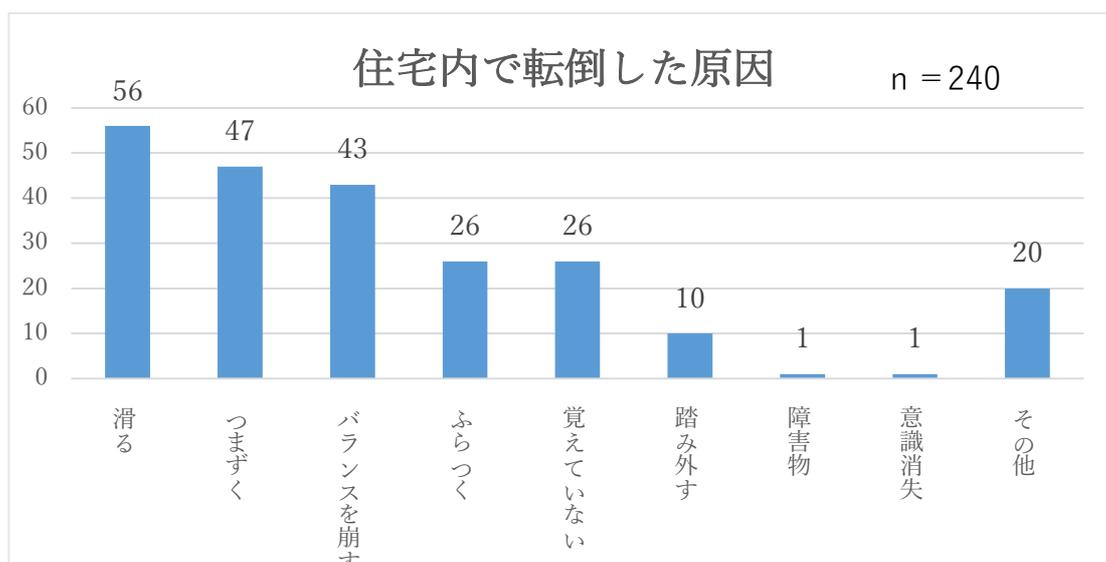


令和4年中 田辺市消防本部調べ

**居間・廊下・玄関・台所
で多く発生しています**



住宅内で転倒した原因は・・・



令和4年中 田辺市消防本部調べ

第1位



滑る

第2位



つまずく

第3位



バランスを崩す

このような事例がありました

●フローリングで滑って転倒

(84歳 女性 骨折 中等症)

●階段を降りていたところ、踏み外して転落

(71歳 女性 頭蓋内出血 中等症)

●トイレから出るときに、数cmの段差につまずき転倒

(87歳 女性 骨折 重症)

●鍋を運んでいたときに転倒

(96歳 女性 骨折 中等症)

●床に置いていた荷物を取ろうとしたときに、バランスを崩し転倒

(88歳 男性 打撲 軽症)



予防するには

- 段差はできるだけ少なく
- 床に電化製品のコード類をはわせない
- 床には物を置かない
- レジ袋や新聞紙・広告など踏むと滑りやすいものを床に置かない
- 廊下や洗面所は明るく
- スリッパは、滑り止めのついたものを
- 廊下には手すりを設置しましょう
- 普段から散歩や筋力トレーニングをして転倒しない体力づくりを！

家の中は整理整頓！！

特に床の上は片付けましょう！！

レジ袋や新聞紙・広告を踏まない

